



インド初! 日本人による社交ダンス講習会が開催!!

「インドで社交ダンス」

資料提供/横道佳奈

近年めざましい経済発展を遂げているが、『社交ダンス』においてはまだまだ“未開拓”なインド。

そんな異国の地で、横道佳奈先生が日本人初となる社交ダンスの講習を開催。インドのみならず日本社交ダンス界にとっても、意義ある一步を踏み出しました。

横道先生が見た

インドの社交ダンス事情

1 スタンダードよりもラテンの方が人気

インドでは主にホテルのスポーツクラブや公共のスポーツ施設で社交ダンスが踊られているが、ラテン種目の方が人気。また近頃はアメリカンスタイルの社交ダンスが主流。

2 日本人と踊り方が違う

音をボディで取ってしまい、ワルツなどでもヒップが動いてしまうこと人がちらほら。

3 ペアで踊れるダンスに惹かれてはじめる

ダンスをはじめた理由の大半は「ペアで踊りたい」「パーティーで踊りたい」など。ビジネスの場で社交ダンスを踊る人も多いのだとか。

横道先生がインドに行くことになったきっかけは昨年10月のイーストジヤパン。併催のブラインドダンスに出場していた藤本さん、アミールさん、ニーナさん(インド在住)が日本でたくさん年代の愛好家がダンスを楽しんでいる姿に感動し、インドでの講習会が企画されました。

航空運賃など自己負担でインドへ向かった横道先生は、グループレッスンや公演など、ダンスを通じてインドと日本の文化交流に奔走。約1週間と短い滞在ではありましたが、交流の様子が新聞「タイムオブインディア」にも取り上げられるなど、現地でも賞賛を受けました。

ikana/

<http://ameblo.jp/yokonich>

の様子には横道佳奈先生のブログで詳しく見る事ができます。



ニューデリー日本文化センターで行われた公演「Dance foot on The earth」ダンスは、踊る「広大な地球を」の出演者たち(下)。インドの民族舞踏「Bharatanatyam」の発表もあった(上)。

デリー郊外で行われたグループレッスンの様子。インド人たちの希望でバソドブレとワルツの2種目をインド人10組にレクチャー。



横道佳奈

1984年~2000年に渡り国内外の競技会で活躍。現在はヨコミチダンスプラザでの経営・指導のほか、社交ダンス用品を取り扱うダンスショップ「スターリード」も経営。またJDC東部総局会員(主に海外渉外・ブラインドダンス)として活動。

☆インド舞踊の講習会を開催!

日時/5月24日(日) 10時30分~12時

場所/ヨコミチダンスプラザ(相模大野駅)

申し込み・問い合わせ/☎042・765・5044

